

愛媛県産材を利用した木製品づくりとネットワークづくり  
(林業に興味のある女性等の木と気(気持ち)を繋ぐ体験交流会)

(大洲市女性林業研究グループ/愛媛県)

## 1 事業の目的

林業の活性化のためには、木材の利用を図っていくことが重要である。

そこで、地元で古くから建具店を営まれている方から、生活に欠かせない木材の有効活用方法、木のぬくもりや良さを知るための組子細工作りやかんな屑を利用したキノハナづくりを体験し、伝統的な繊細な技を身近に感じとり、少しでも家庭等に木材のある暮らしを創造する。

また、県産材の利用による女性林研会員と木材加工者とのネットワークづくりを形成し、女性の林業就業促進に繋げる。

## 2 事業の内容

### (1) 木材の良さや多様な利用方法について講義

講師の藤田建具店代表の藤田晴樹氏及び藤田由依子氏から、木材の性質や木材の良さ、古い伝統技術の伝承や木材の利用についてお話をいただいた。

### (2) 県産材を利用した木組み(木製コースター)づくり

県産材を利用して、伝統技術である木組みについて知るとともに、簡単な木組みで作れる木製コースターを製作した。伝統技術を見て触れて作るにより、木組みの美しさや木材の利用方法、伝統技術を学ぶことができた。



### (3) キノハナづくり(自らカンナかけをし、カンナ屑を利用したキノハナづくり)

キノハナを作るにあたり、自らカンナ削り体験をしながら、カンナ屑を作り、それを活用してキノハナを作った。

木の香りや柔らかさ、豊かさを感じ取りながら製作することができた。



### (4) その他

講師の藤田建具店藤田晴樹氏、藤田由依子氏が若くして伝統技術を守るため、家具を経営されながら活動をされ、参加者は、木材の利用方法や技術を学び、地元に残り伝統技術を継承し川上側の林業にも関心を寄せ、森林・林業・木材産業に携わる後継者として、川上側と川下側のサプライチェーンの構築に寄与していることがわかった。

## 3 参加人数

大洲市女性林業研究グループ会員 14名  
 内子町女性林業研究グループ会員 4名  
 大洲市肱南コミュニティーセンター女性職員 3名  
 大洲市肱南婦人会 会員 1名  
 大洲市肱川流域林業活性化センター 女性職員 2名  
 大洲市役所 農林振興課職員 2名  
 愛媛県 林業研究センター林業普及指導員 1名  
 愛媛県八幡浜支局 肱川流域林業振興課 林業普及指導員 1名  
 内子町森林組合（内子町女性林業研究グループ事務局） 1名  
 大洲市森林組合（大洲市女性林業研究グループ事務局） 1名  
 講師 藤田建具店 2名

計 32名

## 活動の様子

	
<p>建具屋としての責務と伝統技術や木材の利用方法について講義を行う藤田建具店 藤田晴樹氏</p>	<p>愛媛県産材を利用した木組みを指導する藤田由依子氏と参加者</p>
	
<p>キノハナづくりのため、各参加者自らカンナを使ってのカンナ屑製作と体験</p>	<p>キノハナづくりに没頭する参加者 皆さん上手にできました</p>